└└_■└■■■■□□■■■└■■■■□ 産学連携学会メールニュース	Z
└└_■└■└└└└└■└└■└└■└	
_■L_L.■L.■■■■L.L.■L.L.■■■■L. J-SIP Mail	
▂▇Ĺ▁█Ĺ▁Ĺ▁█Ĺ▁█Ĺ▁█Ĺ▁Ĺ█Ĺ	
_■■■■ _■■■■ _■■■ _■ _ _ _	NG)
第 1085 号 <2021. 3. 15>	

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、 産学連携に関する情報をお流しいたします。 会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、news@j-sip.org あるいは産学連携学会事務局(j-sangaku@j-sip.org) までお寄せください。 バックナンバー: http://www.j-sip.org/mail_news.php

[[[[ヘッドライン]]]]

静岡県立大学『化粧品開発に役立つ基礎研究フォーラム』 ~素材の機能性と技術が引き出す美肌と健康の科学~ 3/22 開催のご案内

静岡県では化粧品研究開発プラットフォームを形成し、産業界の 化粧品開発を支援しています。

このたび、本プラットフォーム主催の『化粧品開発に 役立つ基礎研究フォーラム』をオンラインで開催することと なりましたので、御案内申し上げます。

静岡県工業技術研究所では農水産物による化粧品素材の開発を、 静岡県立大学では機能性に関する研究など、他社との差別化に 役立つ素材や新規の技術に関する研究を紹介します。基調講演 では、今のトレンド、化粧品開発に役立つお話があります。 化粧品関連等の企業、大学、行政、一般の方、学生、 どなたでも是非ご視聴ください。

本報告会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点からオンラインでの開催とさせていただきますが、 ぜひ多くの皆様にご参加いただきたくご案内いたします。 ご案内が重複で届きました際は、何卒ご容赦いただきますよう お願い申し上げます。

『化粧品開発に役立つ基礎研究フォーラム』 ~素材の機能性と技術が引き出す美肌と健康の科学~

開催日時 令和3年3月22日(月) 13:00~16:00(予定) 開催形式 オンライン開催(Zoom ウェビナー)

*本セミナーの録音、録画、撮影はご遠慮ください。

参 加 費 無料(要事前申込)

申込はこちらから↓

https://zoom.us/webinar/register/WN_mxYsz6SYTeCkS7qf-JfDmw

チラシ等詳細な情報は以下 URL よりお願いします。」 https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/events/20210322/

【プログラム】

13:00~ 開会挨拶 静岡県立大学 副学長 合田敏尚

13:10~ 基調講演 1 「今、オーガニックコスメでできること」 美容コラムニスト 福本敦子氏 オーガニックコスメを軸に、最近のコスメ事情や消費者の 傾向、日々の暮らしやコロナ禍で増えた「おうち時間」に どんな嬉しい効果が期待できるのかなど、実際の商品を 紹介しながらお話し頂きます。 (今話題の『#敦子スメ』 必見です!)

13:40~ 基調講演 2 「化粧品素材の開発と利用における留意事項と具体例」 福井技術士事務所 代表 福井寛氏

> 某大手化粧品メーカーの素材開発を牽引してきた豊富な研究体験を ご紹介頂きます。また、化粧品原料として使う際の規則、安全性、 輸出等の留意点「香り」の心理生理効果を活用した商品開発について お話し頂きます。

14:40~ 休憩(5分間)

14:45~ 「静岡県産素材の機能性を活かした化粧品研究の取組み」 静岡県工業技術研究所 食品科長 山下里恵

化粧品開発に役立つ静岡県立大学の基礎研究紹介 美肌の為の機能性に関する研究、光保護機能、オーラルケアなどの 様々なイノベーティブな基礎研究を紹介します。

テーマ1 薬学部 教授 尾上誠良

テーマ 2 食品栄養科学部 准教授 伊藤圭祐、助教 寺田祐子

テーマ 3 食品栄養科学部 准教授 三好規之

テーマ 4 薬食研究推進センター センター長 特任教授 山田静雄

テーマ 5 薬学部 講師 南彰

テーマ 6 薬学部 助教 照喜名孝之

閉会挨拶 静岡県工業技術研究所 所長 望月一男

申込方法 以下のウェブサイトからウェビナー登録をしてください。 登録完了後に接続方法をご案内します。

https://zoom.us/webinar/register/WN_mxYsz6SYTeCkS7qf-JfDmw

申込期限 3月21日(日)

お問い合わせ 静岡県立大学 地域・産学連携推進室

TEL 054-264-5124 FAX 054-264-5099

E-mail renkei@u-shizuoka-ken. ac. jp

主 催 静岡県立大学、

静岡県工業技術研究所、 公益財団法人静岡県産業振興財団

後 援 一般財団法人アグリオープンイノベーション機構、

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構